様ェ	ᡛ1−1							記入日	3 令和(06年05月20日				
1	事務事業名	No.	329	住宅・建	築物安全スト	ック形成事	業							
		政策			心して暮らせ									
事務事業	この事務事業	施策	<u> </u>		え合い、災害		ちをつくる	ī						
劉	の位置 ├		事業	防災・減		10 12 0 · O	<u> </u>							
揧	主管課名		<u>* </u>		火	課長名	原田 恭	3 [2						
					000\ /= #= 1. 2				= カッキャ	,				
ฏ	この事務事業の開		<u>F朔</u>		003) 年度から		分 □法定	<u> </u>	■ 自治事務	<u> </u>				
現状	この事務事業の根	拠法	<u> </u>	<u> </u> 建築物の	耐震改修の促	<u> 進に関する</u>	<u>法律</u>							
状	事業の概要					現在の料	犬況とこの事	務事業を行う	根拠または理	曲				
- 1	•	151	± ∧ II	工商士洪一74	ケート 1 - 1 7 - 7 - 1		電改修促進法に基づく国の基本方針では、住宅の耐							
Р	昭和56(1981)年5													
L	築物については、						比率の目標が令和7(2025)年に95%となるように定							
Αl	高いため、耐震						られ、これまで以上に耐震改修戸数を増やす必要が							
N	金を交付し、市会	全体の	の耐震化	ヒを促進する。		ある。								
及	また、既存建築物	勿に記	露出して	て吹き付けられ	1ている建材	また、	多数の者があ	利用する大規	模建築物や緊	急輸送路				
Ű	のアスベストにつ						建築物についる							
Ď	て補助金を交付す			100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	1 Je/11 - /-1 O		けされたことに							
Ö	CHMMTCXII	7 'O' 0)				ノニューが追加		O.W. C.	. THI 15/1 11/ (7)				
\sim	「CDC。の Ho 公日 、 1	11	10.				· — ユ //.////	JH C 10/20						
	「SDGsの取組:1	, 11,	19]											
- 4					201)	<u> </u>	LL 144 L 44- 1	1 1 1 1 1 1 1		17.4				
- 1					981) 年5月以		基準で建築さ	れた不造任宅	について、血	付震診断員				
- 1	R5年度に実施した				、耐震診断を									
- 1	事業の方法、手順	、指	標に対	す 耐震診断	の結果、耐震	性が無いと	判定された信	主宅の耐震改作	修や除却工事	についてエ				
	る成果等			事費の一	部を補助した									
j	事務事業を取り巻	1	湿け過	去と比べ恋ん	トーアハスか		(1) 活動指揮	(事務事業)	の活動量を事	ます指揮)				
Ļ							(1//口到)]日77							
	耐震改修や	除却	ルより	対象となる建	築物は減少し			<u>名称</u>		単位				
	変 化						① 前年度1月							
	内容						2 耐震性の	無い木造住宅	三数 二十二	棟				
	M &													
Ī	対象(この事業の対	け免	笳田	レかス し 物	(2)対象指標(対象の大きさを表す指標)									
				こみる人、物)		(4) 外 3入1日1分							
	耐震性を満たしてし	ハなし	ハ住宅					<u>名称</u>		単位				
								を行う木造住		棟				
							2 耐震診断	を行う非木造	5住宅数	棟				
ı	目的(この事業によ	って		きをどのような	状能にしたい	のか)	(3) 成里指標	(目的の達)	成度を示す指	(煙)				
						-	(C) /%/X 10 //3							
	耐震改修や除却に。	より□	付農化0	0促進を凶る。				<u>名称</u>		単位				
							① 耐震改修			棟				
							② 耐震改修	<u>を行った非木</u>	<u>に造住宅の棟数</u>	数 棟				
	結果(上位基本事業	業のi	意図)				(4) 結果の成	果指標(Fd	位基本事業 σ)成果指標)				
		• • •		もの地中 ムミー	+ D A H A L		(4) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標							
	建築物の耐震化を何	疋進	し、地震	長の被害から「	カ氏の生命と									
	る。						① 住宅の耐震化率							
Ĺ							2							
	事務事業の各種指	標の	実績と	見込及び目標	票									
ŀ		Т		R4年度	R5年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度				
	指標 🥄 年度	<u> </u>	单位	実績値	計画値	実績値	計画値	日標値	日標値	目標値				
}	(1) Ø	1	井市		21, 163									
			棟	20, 963		21, 133								
}	活動指標	2	棟	1, 731	1, 631	1, 672			1, 331	1, 231				
	(2) の + 1 を 45 45	1	棟	30	80	56		80	80	80				
	<u> </u>	2	棟	0	1	(1 1	1	1				
	(3) Ø	1	棟	11	9		9	9	9	9				
	成果指標	2	棟	0	1	(' I	1	1	1				
	(4)の結果の	1	%	92	93	92	<u>2</u> 94	95	96	97				
	成果指標	2												
j	予算費目		会計	01 一般会計	-		•	款 08	項 05	目 01				
				R4年度	R5年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度				
	コスト		年度	実績値	計画値	実績値	計画値	目標値	目標値	目標値				
ŀ	事業費(決算又は予算額)	Δ	単位	18, 645	22, 300									
	<u>」。</u> 国庫支出金		千円	8, 773	10, 258	6, 214								
	財 国連又正立	<u>E</u>												
			五田	4, 001	5, 003	2, 296								
			五田	0	0		0							
			千円	0	0		0							
			千円	5, 871	7, 039	2, 010								
ſ	人 <u>件費B</u>		千円	4, 048	4, 048	3, 083. 5								
	正職員従事時間×	人数	時間×人	230 × 5	230 × 5	219 × 4								

13, 603. 5

242.9

0

0

24, 683. 5

308. 5 24, 683. 5

0

176

31, 769. 5

31, 769. 5

0

176

<u> 397. 1</u>

24, 135. 5 301. 7 24, 135. 5

0

176

23, 959. 5

23, 959. 5

299. 5

0

0

0

176

26, 524

331. 6 26, 524

0

0

176

22, 869

762.3

千円

千円

千円/棟

千円/棟

正職員以外の人件費

トータルコストA+B+C

単位あたりコスト ① (トータルコスト/(2)の対象指標) ②

その他の費用C

様式1-2 <u>事務事業名 No. 329 住宅・建築物安全ストック形成事業</u>

2		この事業の必要性は薄れて	■ 得られ	ている		耐震改修や	や除却により建築物の耐震化が進んでいる。	
2 評価		いませんか。十分な成果が 得られていますか?	□ 得られ	ていない	理由			
CHECK	目的妥当性	事業進展等による環境変化 に伴い、対象を見直す(拡 大・縮小)必要はありませ んか?	■ ある□ ない	その理由		I E宅から店舗	や事務所などの一般建築物へ拡大する。	
	1生	事業進展等による環境変化 に伴い、目的を見直す(目 的の追加・拡充又は絞込) 必要はありませんか?	□ある	その理由		き建築物の耐	震化を促進していく必要があるため。	
	有	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか?	内容	補助金の	の上乗せ等	等により申請	情件数を増加させる。	
	効性	目的達成状況	内容	ていなし	,۱۰		刃の耐震化が進んでいるが、耐震化率は目標に	達し
		市関与の必要性 (実施手法)	内容	口指定管		口補助	間への全部委託 助金・負担金助成 ■市の直営 なは間接的に補助金を交付している。	
	効.	事務事業の統廃合により、 事業の効率化を図り、成果 を向上させる方法を記入し て下さい。	内容			<i>い</i> ため統合で 施している事	⁵きない。 尋業であるため廃止できない。	
	率性	現状より事業費・人件費を 削減する方法を記入して下 さい。(仕様の変更、外部 委託、従事時間の削減等は できないか?)	内容	現状で過	適正である	3 .		
	公平性	受益者負担はありますか? また、受益者負担割合は適 正ですか?	■ ある □ ない □ 受益者		現状で適. 検討が必		耐震改修工事等の負担を軽減するため市独自 助を拡充する。	自の補
3改革改善案	事民と	業実施上の課題、住 ・議会等からの意見 意 対応策	が必		のため、	さらなる対策	策 住宅以外の一般建築物に対して 震化を促進するため、補助対象 対応策 げる。	
A C	年	年度の事業計画は前 度から変更・追加は 前年 るか	油田	診断や耐 金を交付		事等に対して	で 変 更 耐震診断や耐震改修工事等に対 補助金を交付し、耐震化を推進 追 加 °	
T	今	後の事業・コスト・成果の	の方向性				¥業の方向性、改革・改善案	
OZ		□ 拡大 □ 拡表 □ 現状 □ 網絡				住宅以外	らの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の トの一般建築物(店舗・幼稚園など)の施設 い耐震化を促進するため、補助対象をさらに 更がある。	とに
	□.	ストの方向性 ↑ 増加						
	成:	果の方向性 → 維持						

1		<u>No.</u>	80		化・維持事業										
多		<u>政策</u>			心して暮らせ		1. 4								
劉	の位置	<u>施策</u>			え合い、災	害に強いま	ちをつくろっ	<u> </u>							
F.		<u> </u>	<u>事業</u>	_ │ 防災・減	災			120							
			安全課		000) /=	課長名	岡田 光		= 点次市功	•					
	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			昭和41(1	900) 牛	事務区分		受託事務	■ 自治事務	<u> </u>					
Ŀ	この事務事業の根	炒达	T	水防法		70 -									
	事業の概要						-								
>	水害に備え、水阪			5。					発生頻度が全						
_	水防体制を確立す						加傾向にあり、特に、迅速な対応を求められる突発的								
1	SDGsの取り糸	且み	: 1、11	、13			局地的な豪雨、いわゆるゲリラ豪雨の発生回数が増								
ı							いる。		n -	'					
とど									化と水防体制	の確立、					
۶						水防意	[識の高揚を]	図る必要があ	る。						
١															
ŀ				拉川七半	竺 ニャハナ		크네 소古 / 드 hn 그	*シ専ルポム	十刑士專訓结	ナ > に 出の					
	P5年度に宝坂 L +-	目仕	65.75				小裏作队や	大型土嚢訓練	みと、他の						
	R5年度に実施した。 事業の方法、手順				東を実施した	0									
	事業の万法、手順 る成果等	、拍	示し、刈	9											
	の灰木守														
ŀ	事務事業を取り巻	/ 11	· i	土 レレジボ/	レーアハスム		(1) 注新北地	(主致市学)	の活動量をま	14 作性)					
							いた別指標		の活動量を表						
				激甚化に伴い		内な訓練を┃	1. RH = 0.74	<u>名称</u>	Ĭ.	<u>単位</u>					
	変化 検討して実	施す	る必要	が生じている	0		1 水防訓練	.団体数		団体					
	内容					<u>Γ</u>	2								
	`` -														
ŀ	114/- 5 = 11 5 1		feter	1 4 5 7 1 11			(A) 11 42 15 15	(114 - 1		- 1=- \					
	対象(この事業の対	寸象、	、範囲	となる人、物)		(2)对象指標	(対象の大	きさを表す指	i 標)					
ſ	市民							名称	ī	単位					
							1) 人口(4.			人					
L						(2								
	目的(この事業によっ	って.	上記対象	えをどのような	状態にしたい	へのか)	(3) 成果指標	(目的の達)	成度を示す指	編標)					
	台風、豪雨また洪ス							. 、ロ 		単位					
	身につけてもらう。		ニ 	八口、工沙火市	コーグし、ル		1) 訓練参加		,						
	スに フロ C U O J。						① 訓練参加者数 ② □								
þ	結果(上位基本事業	±か=	导図)					更	位基本事業の	1成里 [2] [2]					
				51-211 ±	\	N====	サルボンル								
	風水害に対しての原			すにつけ、目外	かの地域は目	がでずる	1 2414-117	<u>名称</u>	N 2)	単位					
	ような意識付けを行	丁つ。				Ϊ́	1) 消防団分 2) 自主防災	団(基本団員	1) 組織数	団体					
ŀ	士孙士业。	1æ -			.		<u>4/1 日土防災</u>	批瓶数		団体_					
	事務事業の各種指	標の	実績と												
ſ	 指標 ∖ 年度	1	 单位	R4年度	R5年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度					
L				実績値	計画値	実績値	計画値	目標値	目標値	目標値					
	(1) の	1	団体	12	12	12	12	12	12	12					
ļ	<u>活動指標</u>	2	<u> </u>	01 01 0	04 07-	04 0==	21 22	04.055	00.045	00 505					
	(2) O	1	人	61, 218	61, 375	61, 375	61, 380	61, 938	62, 219	62, 500					
-	対象指標	2		070	000	000	٥٢٥	050	050	0.50					
	(3)の ct 田 ts tm	1	人	278	330	220	250	250	250	250					
+	成果指標	2	⊞ #	10	10	10	10	10	10	10					
	(4)の結果の	1	団体	13 25	13 25	13 25				13 25					
ŀ	<u>成果指標</u> 系質费日	2	│ <u>団体</u> 会計					<u>25</u> 款 09		B 03					
-	<u>予算費目</u> ·			01 一般芸訂 R4年度	R5年度	R5年度	R6年度	 	<u>垻 ∪ </u> R8年度	<u>日 U3</u> R9年度					
	コスト		年度	K4年度 実績値	RO年度 計画値	KO平度 実績値	TRO平度 計画値	K/平度 目標値	日標値	R9年度 目標値					
ŀ	事業費(決算又は予算額) /	Δ	単位	<u> </u>	1,086	<u> </u>	1,022			<u>日保</u> 979					
	<u>」。国庫支出金</u>		千円	0	1, 000	1,077	1, 022			0					
	別 但专用全		丰田	0	0	0	0			0					
	源 祝安崖世		丰田	0	0	0	0			0					
	内 安保歴		丰田	0	0	0	0			0					
	訳 その他		丰円	241	1, 086	1, 077	1, 022		-	979					
ŀ			宇宙	1, 083. 6	3, 553	3, 486				4, 302. 7					
	正職員従事時間×	人数	時間×人	70 × 4	119 × 8	119 × 8				148 × 8					
	正職員以外の人件		千円	98	202	135				135					
ľ	その他の費用C		宇戸	121	122	215				215					
ľ	トータルコストA+B	+C	主角	1, 445. 6	4, 761	4, 778				5, 496. 7					
ľ		(1)	千円/人	0	0. 1	0. 1	0. 1	0. 1	0. 1	0. 1					
		<u>~</u>	4 m/	<u> </u>	^					^					

様	式1							
		事務事業名 No. 80) 水防	<u>力強化・</u>	維持事業			
2評価	<u>i</u>	この事業の必要性は薄れて いませんか。十分な成果が 得られていますか?	■ 得られ □ 得られ		理由	D事業は必 E、水防資 <u>kつつある</u>	め要である。 ₹機材の整備 。	台風などが多く発生しているため、こ 土のう作成、積み工法などの技術の向 など、災害に対しての体制づくりは出
CHECK	目的妥当	IC任い、対象を見直す(払 大・縮小)必要はありませ んか?	□ ある	その理由		すのでは :	なく、内容	(訓練など)を見直す。
	性	事業進展等による環境変化 に伴い、目的を見直す(目 的の追加・拡充又は絞込) 必要はありませんか?	□ ある■ ない	その理由				こつけ、自分の地域は自分で守れるよ 占されない事であるため、見直す必要
	有	今以上に事業の成果を向上させる方法を記入して下さい。 ※(3)の成果指標を向上させることはできますか?	内容	各団体I	こ対して訓練	東参加をよ	びかける。	
	効性	目的達成状況	内容		どおり達成て			
		市関与の必要性 (実施手法)	内容	口指定管		口補助	うれている 10金・負担金 り市が実施	
	効	事務事業の統廃合により、 事業の効率化を図り、成果 を向上させる方法を記入し て下さい。	内容	、水防。	訓練は水防法	きとそれぞ	れ基となる	ないが、防災訓練は災害対策基本法等 法が異なるため、統廃合はそぐわない
	率性	現状より事業費・人件費を 削減する方法を記入して下 さい。(仕様の変更、外部 委託、従事時間の削減等は できないか?)	内容					ある。また、これ以上従事時間(人件 でるため、人件費の削減はそぐわない
	公平性	受益者負担はありますか? また、受益者負担割合は適 正ですか?	□ ある □ ない ■ 受益者		現状で適正 検討が必要	内 容	直接的な受	益者はなし
3改革改善	事民と	禁実施上の課題、住 会:議会等からの意見 対応策 6年度の事業計画は前	でき 見 だ自 たる	るのは地 るが、自 分たちが という意	豪雨に最も 元自主防災 主防災会に 率先して応 識が低い。	会と消防E ついてはる 急対策にあ	対応策	防災講座、防災講演会などを通じて 自主防災会の育成をする。
A	年あ	1 200 100 100 100 100	東度 ^{を実}		いて土のう [.] 	作成訓練等	変 更 ・ 追 加	大型土のう作成訓練、水のう作成訓練等新規の訓練を追加する。 参加団体を区長会から自主防災会に 変更。
T	7	↑後の事業・コスト・成果	の方向性					、改革・改善案
OZ		□ 拡大 ■ 改善 □ 現状総 □ 縮小 □ 統合 □ 完了 □ 廃止				風水害や 期待され	土砂災害が るが、市職	業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 発生した際には、消防団の活躍が 員や消防団の対応だけでは限界も 会を今後育成強化していく必要が
		→ 維持						
	戍	t 果の方向性 ↑ 増加						

									יוויזינד ו					
	事務事業名	No.	83	防災情報										
şΙ	- の古水古米	▮政領	Ę	安全で安	心して暮らせ	るまち								
₹	この事務事業	施負	-	地域でも	え合い、災害	害に強います	ちをつくろう	<u>, </u>						
Ĭ	の位置		<u>、</u> 事業	防災・減		<u></u>	<u> </u>							
į	主管課名	生代の	* 		<u>×</u>	課長名	岡田 光	107						
7					(0000) /-				= カゾキギ	•				
红	この事務事業の				(2009)年	事務区分	} □法定员	<u> </u>	■ 自治事務	ì				
킨	この事務事業の	根拠法	令	― 特になし										
ţ	事業の概要					1月在の状	湿とこの事業	务事業を行う	根拠またけ田	H.				
ı	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			<u></u>										
•	市が発信するタ					発生が	危惧されてい	いる南海トラ	フ大地震、ま	た年々大				
	登録型のメール	レ配信	システム	な導入し、	災害時には市	型化す	る台風、ゲリ	Jラ豪雨など.	、近年は災害	に対して				
1	民の携帯電話に							し、市民に対						
١.								וע בווענווי י (で元ロリ				
l	また、防災行政						がある。		18 1 . 1 1 1					
زا	め市民の生命を	を守るは	情報や行	「政に必要な「	青報等を発信	市民へ	の情報発信は	は防災に限ら	ず自治体とし	.ての責務				
Ñ	する。					「 である	0							
						1.00								
	SDGsの取り	1幺日ユ	. 1 11	12										
1	SDGSWAX	グ祖の	: 1, 11	, 10										
L														
				民間の天	より、役割を	終えた雨量	計・風向風速	計を撤去し						
	R5年度に実施し	ナー目 休	付けた	t=	1, 17 70.2.1 -			11 /24/ 1/24/	11 C 110					
				. —	板を設置し	T								
	事業の方法、手	顺、指	候に刈	に。										
	る成果等													
ĺ	事務事業を取り	巻くせ	- 11年22日	ナレ せべかん		(1) 活動 华煙	(事務事業(の活動景えま	すお (本)					
						いかロ判別情景								
ľ	対象に変	化がる	いため	、継続して実	.施			名称		単位				
1		_				7	1) 雨量計・	風向風速計の		台				
1	変 化						<u>2</u>)		H^ III M					
	内容					7	<u> </u>			1				
	·· -													
L														
	対象(この事業の	の対象	新田.	レかる人 物	1)		(2) 対象指標	(対象の大	きさを表す指	(煙)				
		/ /\ 1 /\	· #6671	- 6 0 // 1%	17		(4) 7) 37) 日 1示			* * *				
	市民							名称		単位				
						C								
						7	2)							
H				1. 10 = 1 = 1	116 /5/6			/= // = \t-		- 1= \				
	目的(この事業に。	よって.	上記対象	えをどのような	状態にしたい	のか)	(3) 成果指標	(目的の達用	灭 度を示す指	「標)				
ľ	防災や災害に関す	ナス情	報を市員	むこと ジョン・ジョン・ジョン・ジョン・ジョン・ジョン・ジョン・ジョン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイ	主発生時にお	いて情報		名称		単位				
			דווי די א+		コルエ は100		1) 7 11 #3		1					
	を迅速に入手でき	⊇ ຈ∘					1) メール配	<u>信登録者数</u>		人				
Ļ							2)							
	結果(上位基本事	業の	意図)				(4) 結果の成	果指標(上位	立基本事業σ)成果指標)				
ı				- r+ />			1							
1	災害時における初	以火石	の光生を	こうひ く。		L	1 17+11/1++=	<u>名称</u>		単位 回				
							① 防災情報メール配信数							
L							2)			ĺ				
	事務事業の各種	指標の	宇結ト	H 17 TL 7 C D J	a									
ŀ	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	· - 1/1	/大小!	兄.1人以(1)日1	T.									
	北無、ケ点		大恨し			DE #= #=	DC /= :-	D7 / :	D0 / :	D0 /= :+-				
1	指標 / 生庫			R4年度	R5年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度				
<u> </u>			単位	R4年度 実績値	R5年度 計画値	R5年度 実績値	R6年度 計画値	R7年度 目標値	R8年度 目標値	R9年度 目標値				
ļ	相標 \ 年度 (1)の	1		R4年度	R5年度									
Ī	(1) Ø	1	単位	R4年度 実績値	R5年度 計画値		計画値							
	(1)の 活動指標	1 2	単位	R4年度 実績値 8	R5年度 計画値 8	実績値 1	計画値 1	目標値 1	目標値 1	目標値 1				
	(1)の 活動指標 (2)の	① ② ①	単位	R4年度 実績値	R5年度 計画値		計画値	目標値 1	目標値 1	目標値 1				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標	① ② ① ②	単位	R4年度 実績値 8 61,218	R5年度 計画值 8 61,375	実績値 1 61,375	計画値 1 61,380	目標値 1 61,938	目標値 1 62, 219	目標値 1 62,500				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の	① ② ① ② ①	単位	R4年度 実績値 8	R5年度 計画値 8	実績値 1	計画値 1	目標値 1 61,938	目標値 1 62, 219					
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の	① ② ① ② ①	台人	R4年度 実績値 8 61,218	R5年度 計画值 8 61,375	実績値 1 61,375	計画値 1 61,380	目標値 1 61,938	目標値 1 62, 219	目標値 1 62,500				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標	① ② ① ② ① ②	台	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107	R5年度 計画值 8 61,375 3,450	実績値 1 61,375 3,232	計画値 1 61, 380 3, 450	目標値 1 61,938 3,650	目標値 1 62, 219 3, 850	目標値 1 62,500 4,050				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の	① ② ① ② ① ② ②	台人	R4年度 実績値 8 61,218	R5年度 計画值 8 61,375	実績値 1 61,375	計画値 1 61,380	目標値 1 61,938 3,650	目標値 1 62, 219 3, 850	目標値 1 62,500				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標	① ② ① ② ① ② ① ②	台人人	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46	R5年度 計画值 8 61,375 3,450	実績値 1 61,375 3,232	計画値 1 61, 380 3, 450	目標値 1 61,938 3,650 35	目標値 1 62, 219 3, 850 35	目標値 1 62,500 4,050 35				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の	① ② ① ② ① ② ① ②	台	R4年度 実績値 8 61,218 3,107 46 01 一般会言	R5年度 計画值 8 61,375 3,450	実績値 1 61,375 3,232 50	計画値 1 61,380 3,450 35	目標値 1 61,938 3,650 35 款 09	目標値 1 62, 219 3, 850 35 項 01	目標値 1 62,500 4,050 35 目 04				
П	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算費目	① ② ① ② ① ② ① ②	単位 台 人 人 回 会計	R4年度 実績値 8 61,218 3,107 46 01 一般会言 R4年度	R5年度 計画值 8 61,375 3,450 35 R5年度	実績値 1 61,375 3,232 50 R5年度	計画値 1 61,380 3,450 35 R6年度	目標値 1 61,938 3,650 35 款 09 R7年度	目標値 1 62, 219 3, 850 35 項 01 R8年度	目標値 1 62,500 4,050 35 目 04 R9年度				
П	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標	① ② ① ② ① ② ① ②	台人人	R4年度 実績値 8 61,218 3,107 46 01 一般会言 R4年度	R5年度 計画值 8 61,375 3,450 35 R5年度	実績値 1 61,375 3,232 50 R5年度	計画値 1 61,380 3,450 35 R6年度	目標値 1 61,938 3,650 35 款 09 R7年度	目標値 1 62, 219 3, 850 35 項 01 R8年度	目標値 1 62,500 4,050 35 目 04 R9年度				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算費目		単位 台 人 回 会計 年度	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値	R5年度 計画值 8 61,375 3,450 35 R5年度 計画值	実績値 1 61,375 3,232 50 R5年度 実績値	計画値 1 61,380 3,450 35 R6年度 計画値	目標値 1 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値	目標値 1 62, 219 3, 850 35 項 01 R8年度 目標値	目標値 62,500 4,050 35 目 04 R9年度 目標値				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算費目 コスト 事業費(決算又は予算額	1) 2) 1) 2) 1) 2) 2)	単位	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値 3, 777	R5年度 計画値 8 61,375 3,450 35 R5年度 計画値 19,740	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752	計画値 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588	目標値 1 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値 16, 400	目標値 62, 219 3, 850 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726	目標値 62,500 4,050 35 目 04 R9年度 目標値 27,047				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算費目 コスト 事業費(決算又は予算額	① ② ① ② ① ② ② ② ②	単位台人人回会計度位円	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値 3, 777 0	R5年度 計画值 8 61,375 3,450 35 R5年度 計画值 19,740 0	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588	目標値 1 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値 16, 400	日標値 1 62, 219 3, 850 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726	目標値 1 62,500 4,050 35 目 04 R9年度 目標値 27,047				
	(1) の 活動指標 (2) の 対象指標 (3) の 成果指標 (4) の結果の 成果指標 予算費目 コスト 事業費(決算又は予算額 財活を関する出	① ② ① ② ① ② ② ② ②	単位台人人回会計度位円円	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値 3, 777 0	R5年度 計画値 8 61,375 3,450 35 R5年度 計画値 19,740 0	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0	計画値 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0	目標値 1 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値 16, 400 0	目標値 62, 219 3, 850 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0	目標値 62,500 4,050 35 目 04 R9年度 目標値 27,047 0				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指果の 成果指果の 成果 (4)の結果の 成果 (4)の 東費目 コスト 事業費(決算又は予算額 財源 国東支生債	① ② ① ② ① ② ② ② ②	単位台人人回会計度位円	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値 3, 777 0	R5年度 計画値 8 61,375 3,450 35 R5年度 計画値 19,740 0	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588	目標値 1 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値 16, 400	日標値 1 62, 219 3, 850 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726	目標値 1 62,500 4,050 35 目 04 R9年度 目標値 27,047				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算目 コスト 事業費(決算又は予算額 リー・ リー・ リー・ リー・ リー・ リー・ リー・ リー・ リー・ リー・	① ② ① ② ① ② ② ② ②	単位台人人回会年単千千千	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値 3, 777 0 0	R5年度 計画值 8 61,375 3,450 35 R5年度 計画值 19,740 0	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0 0	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0	目標値 61,938 3,650 35 款 09 R7年度 目標値 16,400 0	日標値 62, 219 3, 850 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0	目標値 62,500 4,050 35 目 04 R9年度 目標値 27,047 0				
	(1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の標 成果指果の 成果指果の 成果 1 3)の標 1 4)の標 予ま指果の 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	① ② ① ② ① ② ① ②	単位 台 人 回 会 年 単千千千千	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値 3, 777 0 0	R5年度 計画値 8 61,375 3,450 35 R5年度 計画値 19,740 0 0 0 1,000	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0 0 1,000	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0 0 0	目標値 61,938 3,650 35 款 09 R7年度 目標値 16,400 0 0 1,000	日標値 62, 219 3, 850 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0 0 1, 000	目標値 62,500 4,050 35 目 04 R9年度 目標値 27,047 0 0 1,000				
	(1) の 活動指標 (2) の 対象指標 (3) の標 成果指果の 成果結果の 文書 (4) の果結 指標 予スト 事業責(決算又は予算額 以上で 国見支出債 地での般財 のの のの表現を表現である。 ののでである。 は、予算をは、予算額 は、予算を出しました。 のののののである。 は、予算をは、予算をは、予算をは、予算をは、一般財源の。 ののののでは、これで、ののでは、これで、ののでは、これで、ののでは、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これでは、これで、これでは、これでは	① ② ① ② ① ② ① ②	単位 台 人 回 会 年 単千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値 3, 777 0 0 0 0 0 0 3, 777	R5年度 計画值 8 61,375 3,450 35 R5年度 計画值 19,740 0 0 0 1,000 18,740	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0 0 1,000 17,752	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0 0 1, 000 49, 588	目標値 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値 16, 400 0 0 1, 000 15, 400	日標値 62, 219 3, 850 35 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0 0 1, 000 15, 726	目標値 62,500 4,050 35 1 04 R9年度 目標値 27,047 0 0 0 1,000 26,047				
	(1) の 活動指標 (2) の 対象指標 (3) の標 成果指標 (4) の標 の 変費 3) が標準 (4) の表 第 数 第 3) が 変 第 5 第 1 第 1 第 1 第 1 第 1 第 1 第 1 第 1 8 1 8 1	① ② ① ② ① ② ② ① ② ② ②	単位 台 人 回 会 年 単千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会計 R4年度 実績値 3, 777 0 0 0 0 0 3, 777 1, 466. 9	R5年度 計画値 8 61, 375 3, 450 35 H R5年度 計画値 19, 740 0 0 0 1,000 18, 740 35, 508. 6	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0 0 1,000 17,752 3,841.6	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0 0 1, 000 49, 588 3, 841. 6	目標値 1 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値 16, 400 0 0 1, 000 15, 400 4, 316. 8	日標値 62, 219 3, 850 35 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0 0 1, 000 15, 726 4, 316. 8	目標値 62,500 4,050 35 1 04 R9年度 目標値 27,047 0 0 1,000 26,047 4,316.8				
	(1) の 活動指標 (2) の 対象指標 (3) の標 成果指果の 成果結果の 文書 (4) の果結 指標 予スト 事業責(決算又は予算額 以上で 国見支出債 地での般財 のの のの表現を表現である。 ののでである。 は、予算をは、予算額 は、予算を出しました。 のののののである。 は、予算をは、予算をは、予算をは、予算をは、一般財源の。 ののののでは、これで、ののでは、これで、ののでは、これで、ののでは、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これでは、これで、これでは、これでは	① ② ① ② ① ② ② ① ② ② ②	単位 台 人 回 会 年 単千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値 3, 777 0 0 0 0 0 0 3, 777	R5年度 計画值 8 61,375 3,450 35 R5年度 計画值 19,740 0 0 0 1,000 18,740	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0 0 1,000 17,752	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0 0 1, 000 49, 588	目標値 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値 16, 400 0 0 1, 000 15, 400	日標値 62, 219 3, 850 35 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0 0 1, 000 15, 726 4, 316. 8 132 × 9	目標値 62,500 4,050 35 1 04 R9年度 目標値 27,047 0 0 1,000 26,047 4,316.8 132 × 9				
	(1) の 活動指標 (2) の 対象指標 (3) の標 成果指標 (4) の無 第 4) の表 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	① ② ① ① ② ① ② ① ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③	単位 台 人 回 会 年 単千千千千時間 大 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日 一 日 一	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会計 R4年度 実績値 3, 777 0 0 0 0 3, 777 1, 466. 9 132 × 3	R5年度 計画値 8 61,375 3,450 35 35 H R5年度 計画値 19,740 0 0 0 1,000 18,740 35,508.6 1,117 × 9	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0 17,752 3,841.6 117 × 9	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0 0 1, 000 49, 588 3, 841. 6 117 × 9	日標値 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値 16, 400 0 0 1, 000 15, 400 4, 316. 8 132 × 9	日標値 62, 219 3, 850 35 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0 0 1, 000 15, 726 4, 316. 8 132 × 9	目標値 62,500 4,050 35 1 04 R9年度 目標値 27,047 0 0 1,000 26,047 4,316.8 132 × 9				
	(1) の 活動指標 (2) の標 対象 (3) の標 (3) が標 の (4) の標 の (4) の果結 は (4) の果結 は (5) は (5) は (5) は (5) は (7) は (① ② ① ① ② ① ② ① ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③	単位 台 人 回 会 年 単千千千千千鵬千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会計 R4年度 実績値 3, 777 0 0 0 0 3, 777 1, 466. 9 132 × 3 73	R5年度 計画値 8 61,375 3,450 35 35 H R5年度 計画値 19,740 0 0 0 1,000 18,740 35,508.6 1,117 × 9 122	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0 17,752 3,841.6 117 × 9 135	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0 0 1, 000 49, 588 3, 841. 6 117 × 9 135	目標値 61,938 3,650 35 款 09 R7年度 目標値 16,400 0 0 1,000 15,400 4,316.8 132 × 9 135	日標値 62, 219 3, 850 35 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0 0 15, 726 4, 316. 8 132 × 9 135	目標値 62,500 4,050 35 1 04 R9年度 目標値 27,047 0 0 1,000 26,047 4,316.8 132 × 9 135				
	(1) の 括 (2) の標 (2) なりの標 (3) の標 (3) の標 (4) の標 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (5) 裏に (4) の果 (5) 裏に (5) 室 (7) を (7) を (8) を (8) を (9) を	① ① ② ① ① ② ① ① ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ② ③ ②	単位 台 人 回 計 度 位円円円円円へ入円円	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会計 R4年度 実績値 3, 777 0 0 0 0 3, 777 1, 466. 9 132 × 3 73 283	R5年度 計画値 8 61,375 3,450 35 8 85年度 計画値 19,740 0 0 0 1,000 18,740 35,508.6 1,117 × 9 122 101	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0 17,752 3,841.6 117 × 9 135 538	計画値 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0 0 1, 000 49, 588 3, 841. 6 117 × 9 135 538	目標値 61,938 3,650 35 款 09 R7年度 目標値 16,400 0 0 1,000 15,400 4,316.8 132 × 9 135 538	目標値 62, 219 3, 850 35 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0 0 1, 000 15, 726 4, 316. 8 132 × 9 135 538	目標値 62,500 4,050 35 目 04 R9年度 目標値 27,047 0 0 1,000 26,047 4,316.8 132 × 9 135 538				
	(1) の 括 (2) の標 (2) なりの標 (3) の標 (3) が標 (4) の標 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (4) の果 (5) 実は (5) 実は (5) 実は (5) 実は (5) 実は (5) 実は (5) 実に (7) の般 (7) の (8) は (8) は (8) は (9) に (9) に	① ② ① ① ② ① ② ① ② ② * * * * * * * * * *	単位 台 人 回 会 年 単千千千千時千千千千時十千千千年時十千千千年	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会言 R4年度 実績値 3, 777 0 0 0 0 3, 777 1, 466. 9 132 × 3 73 283 5, 526. 9	R5年度 計画値 8 61, 375 3, 450 35 35 H R5年度 計画値 19, 740 0 0 0 1, 000 18, 740 35, 508. 6 1, 117 × 9 122 101 55, 349. 6	実績値	計画値 1 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0 0 1, 000 49, 588 3, 841. 6 117 × 9 135 538 54, 967. 6	目標値 61, 938 3, 650 35 款 09 R7年度 目標値 16, 400 0 1, 000 15, 400 4, 316.8 132 × 9 135 538 21, 254.8	日標値 62, 219 3, 850 35 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0 0 15, 726 4, 316. 8 132 × 9 135 538 21, 580. 8	目標値 62,500 4,050 35 目 04 R9年度 目標値 27,047 0 0 1,000 26,047 4,316.8 132 × 9 135 538 31,901.8				
	(1) の 括 (2) の 対 (3) の標 (3) の標 (3) の標 (4) の標 (4) の果 第 (4) の果 第 (4) の果 第 第 1 第 1 第 1 第 1 第 1 第 1 第 1 第 1 第 1	① ② ① ① ② ① ② ① ② ② * * * * * * * * * *	単位 台 人 回 計 度 位円円円円円へ入円円	R4年度 実績値 8 61, 218 3, 107 46 01 一般会計 R4年度 実績値 3, 777 0 0 0 0 3, 777 1, 466. 9 132 × 3 73 283	R5年度 計画値 8 61,375 3,450 35 8 85年度 計画値 19,740 0 0 0 1,000 18,740 35,508.6 1,117 × 9 122 101	実績値 61,375 3,232 50 R5年度 実績値 18,752 0 17,752 3,841.6 117 × 9 135 538	計画値 61, 380 3, 450 35 R6年度 計画値 50, 588 0 0 1, 000 49, 588 3, 841. 6 117 × 9 135 538	日標値	日標値 62, 219 3, 850 35 35 項 01 R8年度 目標値 16, 726 0 0 1, 000 15, 726 4, 316.8 132 × 9 135 538 21, 580.8	目標値 62,500 4,050 35 1 04 R9年度 目標値 27,047 0 0 1,000 26,047 4,316.8 132 × 9 135 538 31,901.8 0.5				

成果の方向性

増加

事務事業名 No. 83 防災情報等伝達事業 大規模地震の発生、また近年増加している風水害など、自然 この事業の必要性は薄れて ■ 得られている 災害に対しての発信をすることにより、市民に少しでも安全 評 理 由 いませんか。十分な成果が 価 安心を与えるため、この事業は必要である。 得られていますか? □ 得られていない С 市民への情報発信は防災に限らず市としての責務であり、環境の変化 事業進展等による環境変化 Н □ ある によって対象を見直す必要はない に伴い、対象を見直す(拡 その理由 Ē 大・縮小) 必要はありませ С ■ ない んか? K 市民への情報発信は防災に限らず市としての責務であり、事業の目的 事業進展等による環境変化 □ ある は不変的なものである。 に伴い、目的を見直す(目 その理由 的の追加・拡充又は絞込) 必要はありませんか? ■ ない 発信ツールを増やす方法もあるが、もっと市民にメール配信の登録をしていた 今以上に事業の成果を向上 だけるようホームページなどを通じ広報をする。 させる方法を記入して下さ 内容 ※(3)の成果指標を向上させる ことはできますか? 効性 目的は達成している。 目的達成状況 内容 口民間への全部委託 □民間への一部委託 市関与の必要性 口指定管理 口補助金・負担金助成 ■市の直営 容 内 (実施手法) 情報発信は市の責務であり、市職員が実施することがふさわしい。 他事業と統合することにより、本事業の成果が十分に得られなくなる恐れがあ るため、単独事業として実施することが相応しい。 事務事業の統廃合により、 事業の効率化を図り、成果 内 容 を向上させる方法を記入し て下さい。 効 市民へのより迅速でより正確な情報発信を促進させていくことを考えると、事 現状より事業費・人件費を 業費や人件費の削減は困難である。 削減する方法を記入して下 さい。(仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等は 内 容 できないか?) 直接的な受益者はなし □ 現状で適正 □ ある 受益者負担はありますか? 公平 また、受益者負担割合は適 □ ない □ 検討が必要 内容 正ですか? ■ 受益者がいない 防災情報メールについては、関心は 防災情報メールをPRする。 事業実施上の課題、住 あるものの、登録者数については伸 革 民・議会等からの意見 対応策 意見 び悩んでいる。 改 と対応策 善 案 防災メールの機能強化を行い、配信 情報発信ツールの維持管理を行う。 R6年度の事業計画は前 内容、配信対象者を拡大した。 新屋地区に防災行政無線を新設する 前年度 年度から変更・追加は あるか 追加 C T 今後の事業・コスト・成果の方向性 今後の事業の方向性、改革・改善案 Ι ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 0 拡大 災害時における情報伝達手段の多重化を図るためにも П Ν 、より多くの市民に登録をしていただけるよう働きかける。 改善 現状維持 縮小 統合 完了 廃止・休止 コストの方向性 減少

1 事務事業名 No. 85 災害対策施設等整備・管理											
∓		事務事業	<u>政策</u> 施策		安全で安 地域です	<u>心して暮らせ</u> え合い、災害	·るまち まに強いま <i>1</i>	: たつ/ 3 -			
5 1	σ.	D位置 💮		· 事業	□□・地域で又		当に短いより	0を2くの2)		
ŧ		管課名	防災	经全部			課長名	岡田 光			
	<u> の事</u>	務事業の開	開始時	期		003) 年度	事務区分	□法定员	受託事務	■ 自治事務	<u> </u>
-		務事業の材	叉拠 法	行	災害対策	基本法	旧たの出	にしょの声を	を 事業 ナ 仁 ミ	+日+加++・1+78	9. 4.
1)概要 '& サ は * #	ф г.	- - - - - - - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	+ 佐 次 + +	主动华田伊莱			務事業を行う 也震等の大規		
'		・ 発生時を想 災害用非常			対策資材や災害	5 刈 東 用 佣			U展寺の人院 U県が想定し		
		G s の取り			、13		を基に	災害対策用品	品や非常食を	整備しておく	必要があ
1							る。				
Ž Č											
, כ											
)											
					お お お お お お お お お お ま か ま か ま か ま か ま か	定人数7,500,	<u></u> 人に達するま	での3日分の)非常食30_00	()食を日標に	定期入替を
F	75年度	度に実施した	_具体	的な	含め購入	VICE / 00	. солодујо.	7 5 F 1 1 1 1 1 2 0 0 , 0 0	0及6日以16	~MXEC	
		D方法、手順	1、指	標に対		購入した。		7.144.1-1.0 =b.TD		4+ 4- L	
	る成男	長寺			拠点防災	:約した災害	用物質及び質	後材の整理	と狩ち出し訓	裸を行った	
3	工経車	業業を取り差	・ 人 状	ション	。 去と比べ変化	としているか		(1) 活動指煙	(事務事業(の活動量を表	す指煙)
					、継続して実				名称		単位
콓	を化							非常食整	備数		食
Í	容							2) 資機材整	備品目		種類
×	対象(この事業の		、範囲。	となる人、物	1)		(2)対象指標	(対象の大	きさを表す指	[標]
ř	避難者	想定人数							名称		単位
								避難者想	定人数		人
	7 44 / -	- の 吉米にし		I =7±1 <i>5</i>	5 + 1° 0 1. ~ 4.	.11-451	(2 tr)		(日460)生	***	-1-m/
					えをどのような - ト エレルサイシン ナ ロ		(ימנט)	(3) 放朱指標	(目的の達成 名称		
و	く古刈	東州吅で笠	1)用 9 '	9 L C I	こより減災を	শ্ৰ ত	G				<u>単位</u> %
L								2 資機材充	足割合		%
		上位基本事	. •	意図)				(4) 結果の成	果指標(上個		
لاً ا	後害等	から住民を	守る				7	ではまれる	<u>名称</u> 対電化変		単位
								避難所の非常食整	<u> </u>		<u>%</u> 食
4	事務事	業の各種指	[標の	実績と	:見込及び目标	 票					
Г	均	 【 \ 年度	T	——— 単位	R4年度	R5年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
F					実績値	計画値	実績値 20.244	計画値	目標値	目標値	目標値
		(1)の 動指標	1	<u>食</u> 種類	30, 250 134	30, 244 134	30, 244 134	30, 244	30, 244	30, 244 134	30, 244 134
								134	1341		
		(2)の	1	人	7, 500	7, 500	7, 500	134 7, 500		7, 500	7, 500
	対	(2)の 象指標	1 2	人	7, 500	7, 500	7, 500	7, 500	7, 500	7, 500	,
	対	(2)の 象指標 (3)の	① ② ①	人 %	7, 500 100	7, 500 100	7, 500 100	7, 500 100	7, 500 100	7, 500 100	100
	<u>対</u> 成 (4)	(2)の 象指標 (3)の !果指標 の結果の	① ② ① ②	人 % %	7, 500 100 100 100	7, 500 100 100 100	7, 500 100 100 100	7, 500 100 100 100	7, 500 100 100 100	7, 500 100 100 100	100 100 100
-		(2)の 象指標 (3)の に果指標 の結果の に果指標	① ② ① ② ① ②	人 % % %	7, 500 100 100 100 30, 250	7, 500 100 100 100 30, 244	7, 500 100 100	7, 500 100 100	7, 500 100 100 100 30, 244	7, 500 100 100 100 30, 244	100 100 100 30, 244
	対 成 (4) 成 を算費	(2)の <u>象指標</u> (3)の <u>課指標</u> の結果の <u>課指標</u>	① ② ① ② ① ②	人 % % 食 食	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会計	7, 500 100 100 100 30, 244	7, 500 100 100 100 30, 244	7, 500 100 100 100 30, 244	7,500 100 100 100 30,244 款 09	7,500 100 100 100 30,244 項 01	100 100 100 100 30, 244 目 04
=	対 (4) 成 変 変 変 な な な な な た な た な た な た た た た た た	(2)の <u> 象指標</u> (3)の <u>は果指標</u> の結果の は果指標		人 % % 食 食 会計 年度	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会計 R4年度 実績値	7,500 100 100 100 30,244 + R5年度 計画値	7, 500 100 100 100 30, 244 R5年度 実績値	7, 500 100 100 100 30, 244 R6年度 計画値	7,500 100 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値	7,500 100 100 100 30,244 項	100 100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値
=	対 (4) 成 変 変 変 な な な な な た な た な た な た た た た た た	(2)の <u> 象指標</u> (3)の <u>は果指標</u> の結果の は果指標 	① ② ① ② ① ② ②	人 % % 食 会計 年度 単位	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会計 R4年度 実績値 205,850	7,500 100 100 30,244 H R5年度 計画値 15,496	7, 500 100 100 100 30, 244 R5年度 実績値 21, 569	7, 500 100 100 100 30, 244 R6年度 計画値 14, 386	7,500 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値 10,806	7,500 100 100 30,244 項 01 R8年度 目標値 7,893	100 100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値 14, 101
=	対 成 (4) 成費コスト (表) 財	(2)の 象指標 (3)の 法果指標 の結果の 法果指標 計算 大算又は予算額)	① ② ① ② ① ② ②	人 % % 食 会計 年 単 年 千円	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会計 R4年度 実績値 205,850 29,581	7,500 100 100 30,244 H R5年度 計画値 15,496	7, 500 100 100 100 30, 244 R5年度 実績値 21, 569	7, 500 100 100 100 30, 244 R6年度 計画値 14, 386	7,500 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値 10,806	7,500 100 100 30,244 項 01 R8年度 目標値 7,893	100 100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値 14, 101
=	対 (4) 成費 財源	(2)の <u> 象指標</u> (3)の <u>は果指標</u> の結果の は果指標 	① ② ① ② ① ② ②	人 % % 食 会計 年度 単位	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会計 R4年度 実績値 205,850	7,500 100 100 30,244 H R5年度 計画値 15,496	7, 500 100 100 100 30, 244 R5年度 実績値 21, 569	7,500 100 100 100 30,244 R6年度 計画値 14,386 0	7,500 100 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値 10,806 0	7,500 100 100 100 30,244 項 01 R8年度 目標値 7,893 0	100 100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値 14, 101 0
=	対 成	(2)の 象指標 (3)の 法果指標の 法果指標 再車支出 県支出 東京出 東方債 その他	① ② ① ② ① ② ②	人 % % \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会計 R4年度 実績値 205,850 29,581 0 58,000 60,851	7,500 100 100 30,244 R5年度 計画値 15,496 0 0	7, 500 100 100 100 30, 244 R5年度 実績値 21, 569 0 0 4, 468	7, 500 100 100 30, 244 R6年度 計画値 14, 386 0 0	7,500 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値 10,806 0 0	7, 500 100 100 30, 244 項 01 R8年度 目標値 7, 893 0 0 0	100 100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値 14, 101 0 0
事	対 成 (4) (算) ト (2) 財源内訳	(2)の (3)の 法果指標の 法果指標の は果まで は果す は果す はままで はままで はままで はままで はままで はままで はままで はままで はまます はまます はまます はまます はまます はままます はまます はまます はまます はまます はまます はまます はまます により により により により により により により により	① ② ① ② ① ② ②	人 % % % 食 計 度 位 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会言 R4年度 実績値 205,850 29,581 0 58,000 60,851 57,418	7,500 100 100 30,244 R5年度 計画値 15,496 0 0 0 1,081 14,415	7, 500 100 100 100 30, 244 R5年度 実績値 21, 569 0 0 4, 468 17, 101	7, 500 100 100 30, 244 R6年度 計画値 14, 386 0 0 1, 189 13, 197	7,500 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値 10,806 0 0 1,189 9,617	7,500 100 100 30,244 項 01 R8年度 目標値 7,893 0 0 0 1,189 6,704	100 100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値 14, 101 0 0 1, 189 12, 912
事	対成の対象を表現である。	(2)の 象指標 (3)の 表集に 表表に 表表に 	(1) (2) (1) (2) (2) (3) (4)	人 % % \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会言 R4年度 実績値 205,850 29,581 0 58,000 60,851 57,418 4,225	7,500 100 100 100 30,244 R5年度 計画値 15,496 0 0 0 1,081 14,415 4,205.2	7,500 100 100 100 30,244 R5年度 実績値 21,569 0 0 4,468 17,101 4,471.2	7,500 100 100 30,244 R6年度 計画値 14,386 0 0 1,189 13,197 5,171.7	7,500 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値 10,806 0 0 1,189 9,617 5,171.7	7,500 100 100 30,244 項 01 R8年度 目標値 7,893 0 0 0 1,189 6,704 5,171.7	100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値 14, 101 0 0 1, 189 12, 912 5, 171. 7
 	対成費トは財源内訳件正正	(2)の (3)の (3)の (3)の (3)の (3)の (4) (5) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	① ② ① ② ② ② A A	人 % % 食計 库 位円円円円円円人 下間千	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会言 R4年度 実績値 205,850 29,581 0 58,000 60,851 57,418 4,225 175 × 6	7,500 100 100 30,244 R5年度 計画値 15,496 0 0 1,081 14,415 4,205.2 145 × 8	7,500 100 100 30,244 R5年度 実績値 21,569 0 0 4,468 17,101 4,471.2 145 × 8 388	7,500 100 100 30,244 R6年度 計画值 14,386 0 0 1,189 13,197 5,171.7 151×9 388	7,500 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値 10,806 0 0 1,189 9,617 5,171.7 151 × 9 388	7,500 100 100 30,244 項 01 R8年度 目標値 7,893 0 0 0 1,189 6,704 5,171.7 151 × 9 388	100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値 14, 101 0 0 1, 189 12, 912 5, 171. 7 151 × 9 388
= 4	対成費トの乗職の配換を	(2)の標 (3)の標 (3)の標 (3)の標 (3)の標 (3)の標 (3)の標 (5)とは (5)とは (5)とは (5)とは (5)とは (6)とは (6)とは (6)とは (7)と (7)と (7)と (7)と (7)と (7)と (7)と (7)と	(1) (2) (1) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	人 %%食計 年 単千千千千千 時千千千千千千円	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会言 R4年度 実績値 205,850 29,581 0 58,000 60,851 57,418 4,225 175 × 6 529 808	7,500 100 100 100 30,244 H R5年度 計画值 15,496 0 0 1,081 14,415 4,205.2 145×8 122 0	7,500 100 100 30,244 R5年度 実績値 21,569 0 0 4,468 17,101 4,471.2 145×8 388 517	7,500 100 100 100 30,244 R6年度 計画値 14,386 0 0 1,189 13,197 5,171.7 151 × 9 388 517	7,500 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値 10,806 0 0 1,189 9,617 5,171.7 151 × 9 388 517	7,500 100 100 30,244 項 01 R8年度 目標値 7,893 0 0 0 1,189 6,704 5,171.7 151 × 9 388 517	100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値 14, 101 0 0 1, 189 12, 912 5, 171. 7 151 × 9 388 517
=	対成費トは財源内訳件正正他タ	(2)の (3)の (3)の (3)の (3)の (3)の (4) (5) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	(1) (2) (1) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	人 % % 食計 库 位円円円円円円人 下間千	7,500 100 100 100 30,250 01 一般会言 R4年度 実績値 205,850 29,581 0 58,000 60,851 57,418 4,225 175 × 6	7,500 100 100 30,244 R5年度 計画値 15,496 0 0 1,081 14,415 4,205.2 145 × 8	7,500 100 100 30,244 R5年度 実績値 21,569 0 0 4,468 17,101 4,471.2 145 × 8 388	7,500 100 100 30,244 R6年度 計画值 14,386 0 0 1,189 13,197 5,171.7 151×9 388	7,500 100 100 30,244 款 09 R7年度 目標値 10,806 0 0 1,189 9,617 5,171.7 151 × 9 388	7,500 100 100 30,244 項 01 R8年度 目標値 7,893 0 0 0 1,189 6,704 5,171.7 151 × 9 388	100 100 30, 244 目 04 R9年度 目標値 14, 101 0 0 1, 189 12, 912 5, 171. 7 151 × 9 388 517 19, 789. 7

様式1-2 事務事業名 No. 災害対策施設等整備・管理事業 今後30年以内に70%から80%の確率で大規模地震が起発生す この事業の必要性は薄れて ■ 得られている 評 るといわれているため、この事業は必要である。 理由 いませんか。十分な成果が 価 得られていますか? □ 得られていない С 愛知県などが想定を見直さない限り、見直す必要はない。 事業進展等による環境変化 Н □ ある に伴い、対象を見直す(拡 その理由 Ε 大・縮小) 必要はありませ С ■ ない んか? K 市民の安全安心を守るという大前提があるため、環境変化に伴った目 事業進展等による環境変化 □ ある 的を見直す必要はない。 に伴い、目的を見直す(目 その理由 的の追加・拡充又は絞込) 必要はありませんか? ■ ない 資機材について、時代のニーズ等があるため、それに沿うように事業を進めて 今以上に事業の成果を向上 いく。 させる方法を記入して下さ 内 容 ※(3)の成果指標を向上させる ことはできますか? 効性 達成している。 目的達成状況 内容 □民間への全部委託 □民間への一部委託 市関与の必要性 口指定管理 口補助金・負担金助成 ■市の直営 容 内 (実施手法) 資機材等の災害対策用備蓄品などの整備は市が進めていくもの。 災害対策については統廃合、効率化を図ることにより、リスクがある可能性が あるため、慎重に事業を進めていくことが大切である。 事務事業の統廃合により、 事業の効率化を図り、成果 内 容 を向上させる方法を記入し て下さい。 効 事業費(備蓄品購入)においては災害想定の見直しや時代のニーズに左右され 現状より事業費・人件費を るところがあり、簡単には削減できない。 削減する方法を記入して下 さい。(仕様の変更、外部委託、従事時間の削減等は 内 容 できないか?) 全ての市民が受益者になり得るため、受益者負担 □ 現状で適正 □ ある 受益者負担はありますか? のない現状で適正である。 公平 また、受益者負担割合は適 □ ない □ 検討が必要 内容 正ですか? ■ 受益者がいない 現在の備蓄で実災害時に対応するこ 大規模災害の実例を参考に、定期的 事業実施上の課題、住 に備蓄品を見直していく とができるか。 革 民・議会等からの意見 対応策 意見 改 と対応策 善 案 拠点防災備蓄倉庫を中心に備蓄品の 被災で想定される備蓄品のより効率 R6年度の事業計画は前 変更 適切な保管体制の構築を進めた。 的な管理方法を検討していく 前年度 年度から変更・追加は 能登半島地震を踏まえた災害対策物 あるか 追 加 C 資の見直しを行う。 T 今後の事業・コスト・成果の方向性 今後の事業の方向性、改革・改善案 Ι ※今年度からの具体的な事業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容 O 拡大 拠点防災備蓄倉庫を有効に活用し、平時の備蓄品のよ Ν り効率的な管理体制の検討と、発災時の迅速な備蓄品 の支給を実施するスキルを構築していく。さらに、二 改善 現状維持 -ズに合った必要資機材の整備を行う必要がある。 縮小 統合 完了 廃止・休止

コストの方向性

成果の方向性

減少

増加

1 [事務事業名	No.	86	防災力強										
事	この事務事業	<u>政策</u>			心して暮らせ									
劉	の位置	<u>施第</u>			え合い、災	害に強います	らをつくろう)						
₽		<u>基本</u>	<u>事業</u>	<u>. 防災・減</u>	災		1							
ŧ.	主管課名		安全課		(0001) /	課長名	岡田 光		= 4、4 = 2	-				
	この事務事業の関				(2001)年	事務区分	} □法定员	<u> </u>	■ 自治事務	<u> </u>				
15	この事務事業の根	え火ルン	<u> </u>	<u> 災害対策</u>	<u> </u>		·- ·							
^	事業の概要					現在の状	現在の状況とこの事務事業を行う根拠または理由 平成23(2011)年3月に発生した東日本大震災をはじめ							
> │	市民の防災意識													
_	コミュニティ単				施する。				が発生してい					
4	SDGsの取り	組み	: 1, 11	、13					トラフを震源	とする大				
7							発生が危惧を							
及び									害発生時にお					
<u>۱</u>						対東行	、防災に対象	の知識を普	及していく必	・安かめる				
اد						٥								
1														
h				市と北部	コミュニティ	との合同防	災訓練を開催	1.たほか 4	各行政区ごと	の安否確認				
ı	R5年度に実施した	- 具体	的な			練の実施を依			シスロ 唯心					
ı	事業の方法、手順				1 47 107 7 (11/1		MR 0720							
	る成果等													
	•													
	事務事業を取り着	きくお	沈は過	去と比べ変化	比しているか	\ <u> </u>	(1)活動指標	(事務事業(の活動量を表	(す指標)				
ŀ				、激甚化傾向				名称		単位				
	する音楽4				טאָענון אָכַיּ אָּוְ		D 防災訓練	<u> 1917</u> に参加した自		団体				
	変 1 L	× 1L		00			2)	<i>> /</i> /# U/C	<u> </u>	HIT'				
	内容					-	- 2 L			l .				
Γ	対象(この事業の	対象	範囲 。	<u>となる人、物</u>	1)		(2)対象指標	(対象の大:	きさを表す指	(標)				
	市民	,, J 294.	, 40124		,			名称		単位				
	11 EC					(D) 人口		1	人				
						-	2)							
- 1														
	日的(この重要に上	~T	上記が多	またじの トスか	・ 半能 - た	(a,b)	(2) 战甲圪埵	(日めの達)	せ	5# = /				
	目的(この事業によ						(3)成果指標			* * *				
	目的(この事業によ 災害に対しての意					もらう		名称		単位				
						もらう(1) 防災訓練	名称		* * *				
l	災害に対しての意	識の	高揚また			もらう (D 防災訓練 2)	名称 参加者数	i	単位				
	災害に対しての意 結果(上位基本事	識の	高揚ま <i>†</i> 意 図)	こ、応急対策を	を身につけて	もらう ()	D 防災訓練 2)	名称 参加者数 果指標(上	立基本事業 <i>の</i>	単位 人 人)成果指標)				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落	識の	高揚ま <i>†</i> 意 図)	こ、応急対策を	を身につけて	もらう (((、 財産の	D 防災訓練 D 防災訓練 (4) 結果の成	名称 参加者数 果指標(上1 名称	立基本事業の	単位 人)成果指標) 単位				
	災害に対しての意 結果(上位基本事	識の	高揚ま <i>†</i> 意 図)	こ、応急対策を	を身につけて	もらう (で、財産の (D 防災訓練 (4) 結果の成 (D) 防災訓練	名称参加者数 果指標(上作名称 実施数(延べ	立基本事業の (こ)	単位 人)成果指標) 単位 回				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。	識の 業の ち着	高揚ま <i>f</i> 意図) いて行動	た、応急対策で 動できるよう!	を身につけて	もらう (で、財産の (D 防災訓練 D 防災訓練 (4) 結果の成	名称参加者数 果指標(上作名称 実施数(延べ	立基本事業の (こ)	単位 人)成果指標) 単位				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落	識の 業の ち着	高揚ま <i>f</i> 意図) いて行動	た、応急対策を 動できるよう! : 見込及び目	を身につけてこなり、生命	もらう (、財産の (D 防災訓練 2 (4) 結果の成 D 防災訓練 2 訓練参加	名称 参加者数 果指標(上位 名称 実施数(延べ 者数(安否訓	立基本事業の	単位 人 D成果指標) 単位 回 人				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。 事務事業の各種打	識の 業の ち着 に標の	高揚ま <i>†</i> 意図) いて行動	た、応急対策を 動できるよう! : 見込及び目 材 「R4年度	を身につけて こなり、生命 票 R5年度	もらう (、財産の (((((((((((((((((((D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 R6年度	名称 参加者数 果指標(上作 名称 実施数(延べ 者数(安否訓 R7年度	立基本事業の (((((((((((((((((((単位 人)成果指標) 単位 回 人				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。 事務事業の各種打 指標 \ 年度	業の意	高揚まが 意図) いて行動 シ実績と 単位	た、応急対策を 動できるように : 見込及び目 材 R4年度 実績値	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値	もらう 、財産の R5年度 実績値	D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 2) 訓練参加 R6年度 計画値	名称 参加者数 果指標(上作 名称 実施数(延べ 者数(安否訓 R7年度 目標値	立基本事業の (X) (棟含む) R8年度 目標値	単位 人)成果指標) 単位 回 人 R9年度 目標値				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。 事務事業の各種が 指標 へ 年度 (1)の	識の 業の ち着 に標の	高揚ま <i>†</i> 意図) いて行動	た、応急対策を 動できるよう! : 見込及び目 材 「R4年度	を身につけて こなり、生命 票 R5年度	もらう (、財産の (((((((((((((((((((D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 R6年度	名称 参加者数 果指標(上作 名称 実施数(延べ 者数(安否訓 R7年度	立基本事業の (X) (棟含む) R8年度 目標値	単位 人)成果指標) 単位 回 人				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。 事務事業の各種打 指標 へ 年度 (1)の 活動指標	識の 業の ま着 「標の」 ① ②	高揚ま f 意図) いて行動 シ実績と 単位 ・ 団体	た、応急対策を 動できるよう! :見込及び目 R4年度 実績値 22	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25	もらう (、財産の (((((((((((((((((((D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 2) 訓練参加 R6年度 計画値 25	名称 参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ 者数(安否訓 R7年度 目標値 25	立基本事業の (((((((((((((((((((単位 人)成果指標) 単位 回 人 R9年度 目標値				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。 事務事業の各種が 指標 へ 年度 (1)の 活動指標 (2)の	識の 業の ち着 「一」 (1)	高揚まが 意図) いて行動 シ実績と 単位	た、応急対策を 動できるように : 見込及び目 材 R4年度 実績値	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値	もらう 、財産の R5年度 実績値	D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 2) 訓練参加 R6年度 計画値	名称 参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ 者数(安否訓 R7年度 目標値 25	立基本事業の (((((((((((((((((((単位 人)成果指標) 単位 回 人 R9年度 目標値				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標	識の 業の ち着 「一」 (2) (2)	高揚ま f を	た、応急対策を 動できるようし : 見込及び目を R4年度 実績値 22 61,218	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375	もらう (、財産の (((((((((((((((((((D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 D 訓練参加 R6年度 計画値 25	名称 参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ 者数(安否訓 R7年度 目標値 25 61,938	立基本事業の (((((((((((((((((((単位 人)成果指標) 単位 回 人 R9年度 目標値 25				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の	識の 業の ち着 「一 (2) (1) (2) (1) (2)	高揚ま f 意図) いて行動 シ実績と 単位 ・ 団体	た、応急対策を 動できるよう! :見込及び目 R4年度 実績値 22	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25	もらう (、財産の (((((((((((((((((((D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 2) 訓練参加 R6年度 計画値 25	名称 参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ 者数(安否訓 R7年度 目標値 25	立基本事業の (((((((((((((((((((単位 人)成果指標) 単位 回 人 R9年度 目標値				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標	識の 業の ち着 「一 (1) (2) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	高揚ま f を	た、応急対策を 動できるようし : 見込及び目を R4年度 実績値 22 61,218 1,593	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000	もらう (、財産の (((((((((((((((((((D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 1,500	名称 参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ 者数(安否訓 R7年度 目標値 25 61,938	立基本事業の (また) (株含む) (R8年度 目標値 25 (62, 219 1, 700	単位 人)成果指標) 単位 回 人 R9年度 目標値 25 62,500				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民がる。 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の	識の 業の ち着 「一 (2) (1) (2) (1) (2)	高揚ま f を	た、応急対策を 動できるようし :見込及び目を R4年度 実績値 22 61,218 1,593	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375	もらう (、財産の (((((((((((((((((((D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 D 訓練参加 R6年度 計画値 25	名称 参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ 者数(安否訓 R7年度 目標値 25 61,938	立基本事業の (表別) (練含む) (R8年度 目標値 25 (62, 219 1, 700 25	単位 人)成果指標) 単位 回 人 R9年度 目標値 25 62,500 1,800				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民が落 保護につながる。 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標	識の 業の 着 「1 (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	高揚ま f l l l l l l l l l l l l l l l l l l	た、応急対策を 動できるようし : 見込及び目を R4年度 実績値 22 61,218 1,593	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000	もらう (、財産の (((((((((((((((((((D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 E6年度 計画値 25 61,380 1,500	名称 参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ 者数(安否訓 R7年度 目標値 25 61,938	立基本事業の (表別) (練含む) (R8年度 目標値 25 (62, 219 1, 700 25	単位 人)成果指標) 単位 回 人 R9年度 目標値 25 62,500 1,800				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時に市民がる。 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算費目	識の 業の 着 「1 (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	高揚また () 実 () 関	E、応急対策を 動できるようし ・見込及び目標 R4年度 実績値 22 61,218 1,593 22 2,841 01 一般会言 R4年度	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト	もらう (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人)	D 防災訓練 (4) 結果の成 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 防災訓練 D 1,500 25 3,000 R6年度	名称参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ者数(安否訓) R7年度目標値 25 61,938 1,600 25 3,100 款 09 R7年度	立基本事業の (表) (株含む) (+な) (+な) (+な) (+な) (+な) (+な) (+な) (+な	単位 人)成果指標) 単位 回 人 R9年度 目標値 25 62,500 1,800 25 3,300 目 04 R9年度				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害時につながる。 事務事業の各種打 指標 年度 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 予算費目 コスト	識の 業 の う 音標の ① ② ① ② ① ② ① ② ② ① ② ② ① ② ② ② ③ ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ② ③ ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ③ ② ② ③ ② ② ③ ② ② ③ ② ② ② ③ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	高揚ま f を	E、応急対策を 動できるようし ・見込及び目標 R4年度 実績値 22 61,218 1,593 22 2,841 01 一般会計 R4年度 実績値	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト R5年度 計画値	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (1) 防災訓練 (2) 訓練参加 (3) 所災訓練 (4) 記録 (4) 記録 (5) 記録 (6) 380 (6) 380 (7) 380 (7) 380 (8) 380 (8) 380 (8) 380 (9) 380 (9	名称参加者数 果指標(上1 名称 実施数(安否訓 者数(安否訓 R7年度 目標値 25 61,938 1,600 25 3,100 款 09 R7年度	立基本事業の (また) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また	単位 人 が成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害に対しての意 に対しての意 に対しての意 に対している。 事務事業の各種打 指標 (1)の 活動指標 (2)の 対象指標 (3)の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 マラ費目 コスト 事業費(決算又は予算額	識の 業 方 「	高 意い 実 位 団 人 一 回人計 度 位 単 一 日 一 日 世 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	E、応急対策を 動できるように 見込及び目 R4年度 実績値 1,593 1,593 22 2,841 01 一般会計 R4年度 実績値 1,070	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト R5年度 計画値 9,684	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災訓練 (6) 防災訓練 (7) 訓練参加 (8) 計画値 (8) 25 (8) 3,000 (8) 3,000 (8) 4 度 (1) 5,885	名称参加者数 果指標(上1 実施数(延へ者数(安否訓) R7年度 目標位 25 61,938 1,600 25 3,100 款 09 R7年度 目標値 26,847	立基本事業の (また) (素含む) (素含む) (素含む) (表記) (表記) (表記) (表記) (表記) (表記) (表記) (表記	単位 人 が果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,8				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害に対しての意 に対しての意 に対しての意 に対している。 事務事業の各種打 指標 (1)の 活動1の標 (2)象指標 (3)の標 (3)の標 (4)の結果の 成果指標 (4)の結果の 成果指標 コスト 事業費(決算又は予算額 に対しての意	識の 業 方 「	高 意い 実 位 団 人 一	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト R5年度 計画値 9,684 0	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (1) 防災訓練 (2) 訓練参加 (3) 計練参加 (4) には、 (4) には、 (5) には、 (4) には、 (5) には、 (4) には、 (5) には、 (6) には、 (6) には、 (7) には、	名称参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ者数(安否訓 R7年度 目標値 25 61,938 1,600 25 3,100 款 09 R7年度 目標値 26,847 0	立基本事業の (また) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (もない) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また	単位 人 が成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 04 89年度 目標値 7,632 0				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害に対しての意 に対しての意 に対しての意 に対しての意 に対している。 事務事業の各種打 指標 (1)の指標 (2)象指標 (3)象指標 (4)の結果の 成果指標 (4)の結果で の成果指標 ラフスト 事業費(決算又は予算額 県支出金	識の 業 方 「	高 意い 実 位 団 人 一 回人計 度 位円円	に、応急対策を 動できるように 見込及び目 R4年度 実績値 1,593 1,593 1,593 1,593 1,070 1,070 0	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト R5年度 計画値 9,684 0	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (1) 防災訓練 (2) 訓練参加 (3) 計練参加 (4) には、 (4) には、 (5) には、 (4) には、 (5) には、 (4) には、 (5) には、 (6) には、 (6) には、 (7) には、	名称参加者数 果指標(上1	立基本事業の (また) (また) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (表名年度) (日本の) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また	単位 人 が成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 04 R9年度 目標値 7,632 0				
	災害に対しての意 結果(上位基本事 災害に対しての意 結果(上位基本がる。 事務事業の各種打 指標(1)動指の標 (2)象指の標 (3)象指標の成果の成果を 成果を持事を (4)の無指標の 交見事ででは、 東書では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	識の 業 方 「	高 意い 実 位 団 人 人 回人計 度 位円円円	E、応急対策を 動できるように 見込及び目 R4年度 実績値 1,593 1,593 22 2,841 01 一般会計 R4年度 実績値 1,070 0 0 0	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト R5年度 計画値 9,684 0	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (1) 防災訓練 (2) 訓練参加 (3) 計練参加 (4) には、 (4) には、 (5) には、 (4) には、 (5) には、 (4) には、 (5) には、 (6) には、 (6) には、 (7) には、	名称参加者数 果指標(上1 名称 実施数(延へ者数(安否訓 R7年度 目標値 25 61,938 1,600 25 3,100 款 09 R7年度 目標値 26,847 0	立基本事業の (また) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (株含む) (もない) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また	単位 人 が成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 04 89年度 目標値 7,632 0				
	災害に対しての意 結果(上位基本がる 事務事業の各種打 指標(1)動指の標 (1)動指の標 (3)集まで (4)の集団 (4)の集団 (4)の集団 (4)の集団 (4)の集団 (4)の集団 (4)の集団 (4)の集団 (5)はより (5)はより (6)はより (7)はより (7)はより (8)はより (9)はより (識の 業 方 「	高 意い 実 位 団 人 人 回人計 年 単千千千千年 が 1 日本 1	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト R5年度 計画値 9,684 0 0 0 1	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災訓練 (6) 防災訓練 (7) 訓練参加 (7) 別線参加 (8) 別線参加 (8) 1,500 (8) 1,500 (8) 1,500 (8) 1,500 (8) 1,500 (9) 1,500 (名称参加者数 果指標(上1 実施数(延へ者数(安否訓括 R7年度 目標 25 61,938 1,600 25 3,100 款 09 R7年度 目標値 26,847 0 0 0	立基本事業の (表) (R8年度 目標値 25 62,219 1,700 25 3,200 項 □ 01 R8年度 目標値 21,785 0 0 0	単位 人 が成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 0,00 0 0 0 0				
	災害に対しての意 結果(上位基本がる 事務事業の各種打 指標(1)動指の標 (3)集の標 (4)の集型 (4)の果理 (4)の果理 (4)の果理 (4)の果理 (4)の果理 (4)の果理 (4)の果理 (5)まの標 (6)の果理 (7)の果理 (7)の果理 (8)まの果理 (9)の果理 (1)の果理 (識の 業 方 「	高 意い 実 位 団 人 人 回人計 年 単千千千千年 が は 一 人 人 回人計 年 単千千千千千千年 かん しゅう まん は 一 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト R5年度 計画値 9,684 0 0 0 0 1 9,683	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災訓練 (5) 訓練参加 (7) 別線参加 (7) 別線を加 (7) 別 (7) 別線を加 (7) 別 (7)	名称参加者数 果指標(上1 名称(延べ者数)(安否訓託 R7年度 目標値 25 3,100 款 09 R7年度 目標値 26,847 0 0 1 26,846 	立基本事業の (表) (R8年度 目標値 25 62,219 1,700 25 3,200 項 01 R8年度 目標値 21,785 0 0 0 1 21,784	単位 人 が成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 0 0 0 0 0 0 1,632 0 0 0 1,631				
	災害に対しての意 結果(上位基内が の各種打 指標について、の各種打 指標では、の各種打 指標では、のの標のでは、ののでは、では、ののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	識の 業 方 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	高 意い 実 位 団 人 人 回人計 年 単千千千千千まか) 行 種 体 人 し 回人計 年 単千千千千千千千千千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト R5年度 計画値 9,684 0 0 0 0 1 9,683 4,145.4	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災訓練 (5) 訓練参加 (7) 別線参加 (7) 別線を加 (7) 別 (7) 別線を加 (7) 別 (7) 別線を加 (7) 別 (7) 別線を加 (7) 別 (7)	名称参加者数 果指標(上1 実施数(延へ者数(安否訓 R7年度 目標 25 61,938 1,600 25 3,100 款 09 R7年度 目標値 26,847 0 0 1 26,846 4,665.2	立基本事業の (表) (R8年度 目標値 25 62,219 1,700 25 3,200 項 01 R8年度 目標値 21,785 0 0 0 1 21,784 4,665.2	単位 人 り成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 0 0 0 0 0 1,632 0 0 1,631 4,665.2				
	災害に対しての意 結果(上位本がの各種打 指標では、一般では、一般では、 本がる。 事務標では、一般では、 (4)の集目の、 (4)の集目の、 (4)の集目の、 (4)の集目の、 (4)の集目の、 (4)の集目の、 (4)の集目の、 (4)の集目の、 (5) 第一次のの、 (4)の集目の、 (5) 第一次のの、 (6) 第一次のの、 (7) 第一次のの、 (8) 第一次のの、 (9) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (2) 第一次の、 (3) 第一次の、 (4) の、 (4) の、 (5) 第一次のの、 (5) 第一次の。 (6) 第一次のの、 (7) 第一次のの、 (7) 第一次のの、 (8) 第一次のの、 (9) 第一次のの、 (9) 第一次のの、 (9) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの。 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (1) 第一次のの、 (2) 第一次のの、 (3) 第一次のの、 (4) の、 (5) 第一次のの、 (6) 第一次のの、 (7) 第一次のの、 (7) 第一次のの。 (8) 第一次のの、 (8) 第一次のの、 (9) 第一次ののの、 (9) 第一次のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	識 ** * * * * * * * * * * * * * * * * *	高 意い 実 位 団 人 し 人 し 人 し 人 し 大 し 大 し 大 し 大 し 大 し 大 し 大 し し 大 し 大 し し 大 し し 大 し 	を 記念 記念 記念 記念 記念 記念 記念 記念 記念 記念	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 ト R5年度 計画値 9,684 0 0 0 0 1 9,683 4,145.4 127 × 9	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災訓練 (6) 防災訓練 (7) 訓練参加 (8) 計画値 (8) 1,500 (8) 25 (8) 3,000 (8) 4,805 (9) 0 (1) 5,885 (9) 0 (1) 5,884 (4,665,2 (143 × 9)	## 25	立基本事業の (表) (R8年度 目標値 25 62,219 1,700 25 3,200 項 01 R8年度 目標値 21,785 0 0 0 1 21,785 4,665.2 143 × 9	単位 人 が果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 0 0 0 0 0 1 7,632 0 0 1 7,631 4,665,2 143 × 9				
	災害に対しての意 結果(上位本がの各種打 指標では、大変の各種打 指標では、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変では、大変のでは、大変では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変	識 ** * * * * * * * * * * * * * * * * *	高 意い 実 位 団 人 人 回人計 年 単千千千千二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	E、応急対策を 動できるように 見込及び目 R4年度 実績値 22 61,218 1,593 1,593 22 2,841 01 一般会計 R4年度 実績値 1,070 0 0 0 0 1,070 2,878 187 × 4 245	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 + R5年度 計画値 9,684 0 0 0 0 1 9,683 4,145.4 127 × 9 122	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災訓練 (6) 防災訓練 (7) 訓練参加 (8) 計画値 (7) 1,500 (8) 25 (8) 3,000 (8) 25 (8) 3,000 (9) 1 (9) 1 (9) 1 (1)	## 25	立基本事業の (また) R8年度 目標値 25 62,219 1,700 25 3,200 項 01 R8年度 目標値 21,785 0 0 0 1 21,785 0 0 1 21,784 4,665.2 143 × 9 135	単位 人 り成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 0 0 1,632 0 0 0 1,631 4,665,2 143 × 9 135				
	災害に対しての意 結果(上位すなの各種打 指標では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部	識 ** **	高 意い 実 位 団 人 回 人 一 大 一 大 一 大 一 大 一 一 大 一 大 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 一 大 一 	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 十 R5年度 計画値 9,684 0 0 0 1 9,683 4,145.4 127 × 9 122 101	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災訓練 (6) 防災訓練 (7) 訓練参加 (7) 別線参加 (7) 別線を加 (7) 別 (7)	## 25	立基本事業の (またり) R8年度 目標値 25 62,219 1,700 25 3,200 項 01 R8年度 目標値 21,785 0 0 0 1 21,785 0 0 1 21,784 4,665.2 143 × 9 135 1,486	単位 人 り成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 0 0 1,605 1,631 4,665,2 143 × 9 135 1,486				
	災害に対しての意 結果(上位本がの各種打 指標では、大変の各種打 指標では、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変では、大変のでは、大変では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変では、大変	識 ** * * * * * * * * * * * * * * * * *	高 意い 実 位 団 人 人 回人計 年 単千千千千二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	E、応急対策を 動できるように 見込及び目 R4年度 実績値 22 61,218 1,593 1,593 22 2,841 01 一般会計 R4年度 実績値 1,070 0 0 0 0 1,070 2,878 187 × 4 245	を身につけて こなり、生命 票 R5年度 計画値 25 61,375 2,000 25 8,000 + R5年度 計画値 9,684 0 0 0 0 1 9,683 4,145.4 127 × 9 122	もらう () () () () () () () () () ()	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災訓練 (6) 防災訓練 (7) 訓練参加 (8) 計画値 (7) 1,500 (8) 25 (8) 3,000 (8) 25 (8) 3,000 (9) 1 (9) 1 (9) 1 (1)	## 25	立基本事業の (表) (R8年度 目標値 25 62,219 1,700 25 3,200 項 01 R8年度 目標値 21,785 0 0 0 1 21,785 0 0 1 21,784 4,665.2 143 × 9 135 1,486 27,936.2	単位 人 り成果指標) 単位 回 人 89年度 目標値 25 62,500 1,800 1,800 1,800 1,800 1,800 0 0 1,632 0 0 0 1,631 4,665,2 143 × 9 135				

様式1-2 事務事業名 No. 防災力強化・維持事業 住民の意識が高まってきており、成果は得られている。 この事業の必要性は薄れて ■ 得られている 評 理 由 いませんか。十分な成果が 価 得られていますか? □ 得られていない C 大規模災害の発生が懸念される中、市民の防災意識の高揚は必要であ 事業進展等による環境変化 Н □ ある り、対象を見直す必要はない。 に伴い、対象を見直す(拡 ECK その理由 大・縮小) 必要はありませ ■ ない んか? 目的が災害への備えであることから、見直す必要はない。 事業進展等による環境変化 □ ある に伴い、目的を見直す(目 その理由 的の追加・拡充又は絞込) 必要はありませんか? ■ ない もっと関心を持ってもらえるような訓練の企画ができると良い。 今以上に事業の成果を向上 させる方法を記入して下さ 内容 ※(3)の成果指標を向上させる ことはできますか? 有効性 十分達成している。 目的達成状況 内容 口民間への全部委託 □民間への一部委託 □補助金<u>・負担金助成</u> <u>□指定</u>管理 市関与の必要性 ■市の直営 内容 (実施手法) 市が主導し、事業を行うべきである 何事においても準備は必要であり、準備=訓練であるので、統廃合するより、 事務事業の統廃合により、 現状の事業を進めた方がよい。 事業の効率化を図り、成果 内容 を向上させる方法を記入し て下さい。 削減より、増加させるでべきである。 率性 現状より事業費・人件費を 削減する方法を記入して下 さい。(仕様の変更、外部 内容 委託、従事時間の削減等は できないか?)

3 改革改善案	事業実施上の課題、住 民・議会等からの意見 と対応策	意見	防災訓練の在り方が問わ	れている。	対応策	大規模災害の実例を参考に、実践的 な訓練を取り入れていく
	KO年度の事業計画は削	前年度	行政区単位で防災訓練と 認訓練を実施し、コミュ で防災訓練を実施した。		変 更 ・ 追 加	これまでの大規模災害の状況を考慮 した実践的な防災訓練の実施を検討 していく。
ACTION	今後の事業・コスト・原	成果の方	向性			: 、改革・改善案 :業の進め方、手段の見直し等、各方向性の内容
Z	■ d □ 判 □ 系 □ が □ が □ が □ が □ が □ が □ が □ が □ が □ が	太大 大 表 表 表 表 表 で た で た で ・ 休 上 か た た 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	Ł	、訓練参加和	者の増大	iめるよう、自主防災会に働きかけ を図っていく。 とした避難訓練の開催を検討してい
	成果の方向性 ↑ 均	曽加				

□ 現状で適正

□ 検討が必要

内 容

□ ある

□ ない

■ 受益者がいない

受益者負担はありますか?

また、受益者負担割合は適

正ですか?

公平性

全ての市民が受益者になり得るため、直接的な受

益者はなし

	事務事		No.	89	自助・共									
新	この事務	事業 -	<u>政策</u> 施策		安全で安 地域でも	心して暮らせ え合い、災	こるまち 主に強います	ヒたつくろう	<u> </u>					
7	の位記		基本	事業	防災・減			3 - 2 - 3 -						
€.	主管課			安全課		(000C) /-	課長名	岡田 光		= 点次市场	•			
	<u>この事務</u> この事務				<u> </u>	(2006)年	事務区分	}│ □法定登	<u>党計事務</u>	■ 自治事務	ì			
╚╌	事業の概要		. 1/2/2	<u> </u>	1 191- 0-0		現在の状	:況とこの事 利	务事業を行う	根拠または理	由			
つしながりつ	海地震や 市民の防め その一巻の を がための ていく	ウ東南海地 方災への間 か、防災で 対講座の間	也震の対象の関係を関いて、 という	の発生が が高まっ プの作り を通じ、 を身につ	ける中、本市/ が危惧されてい って、防ときで で で で で で で で で で で で で で で で で で で	、自分 で守る 域の防	の身は自分で事が大規模が 災力を高める 災害時の正し	たには限界ができる、自分できる、自分できまい重要を必要がある。 い知識につ	たちの地域は であり、その が、平時から	自分たち)ために地 の情報の				
	R5年度に実施した具体的な 事業の方法、手順、指標に対す る成果等													
	事務事業	を取り巻	く状	況は過	去と比べ変化		(1)活動指標	(事務事業(の活動量を表	まず指標)				
	数 化 数 化 内 容	象に変化	がな	いため	、継続して実	施		D 防災マッ 2)	<u>名称</u> プ作成部数		部			
ŀ	<u>₩#/=</u> #	古米のよ	J#1	∞ ⊞	1. +> 7 1 Hm	•\		/0) 社会长振	/ \ ####	* <i>++</i>	5.1m.\			
		争業の家	可家、	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	となる人、物	1)		(2) 对家指標	(対象の大き		* * *			
	市民						(名称 単位 ① 人口						
						15.65		2)			- Inc.			
② ② 目的(この事業によって上記対象をどのような状態にしたいのか) (3)成果指標(目的の達成度を示す指標)														
避難場所等を把握してもらう 名称 !														
					くをとめような	・	C	〕 避難所・			単位 箇所			
ĺ	避難場所等	等を把握し	して	もらう	(ECO)& 74	・ (人感) こしたい	C	D 避難所· 2)	名称 避難場所数		単位 箇所			
		等を把握 (返基本事業	して	もらう	(ECM2)4	・	C	D 避難所· 2)	名称 避難場所数 果指標(上作	立基本事業 <i>の</i>	単位 箇所)成果指標)			
	避難場所等	等を把握 (返基本事業	して	もらう	(& C W &) %	· 小 窓に じたい	C	D 避難所・ 2) (4) 結果の成 D 防災マッ	名称 避難場所数 果指標(上位 名称	立基本事業 <i>の</i>	単位 箇所			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産	等を把握「 基本事 達を守る	して - 業の 意	もらう 意図)			C	D) 避難所・ 2) (4) 結果の成	名称 避難場所数 果指標(上位 名称	立基本事業 <i>の</i>	単位 箇所)成果指標) 単位			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産 事務事業の	を把握し 基本事業 産を守る の各種指	して - 業の 意	もらう 意図) 実績と	· 見込及び目 [‡] R4年度	票 R5年度	(((((((((((((((((((D 避難所・ (4) 結果の成 D 防災マッ 2)	名称 避難場所数 果指標(上の 名称 プ配布数	立基本事業 <i>の</i>	単位 箇所)成果指標) 単位 部 R9年度			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産 事務事業の 指標へ	等を把握し 基本事業 産を守る の各種指 、年度	して ・ 集の 症 標の	もらう 意図) 実績と 単位	· 見込及び目 R4年度 実績値	票 R5年度 計画値	R5年度 実績値	D 避難所・ (4) 結果の成 D 防災マッ 2) R6年度 計画値	名称 避難場所数 果指標(上の 名称 プ配布数 R7年度 目標値	立基本事業 <i>の</i> R8年度 目標値	学位 (第) (第) (第) (第) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産 事務事業の 指標 へ (1)の 活動打	等を把握し 基本事等 を を 守る の 各種指 の 信標	標の 標の 1 2	を 意図) 実績と 単位 部	·見込及び目 R4年度 実績値 2,500	票 R5年度 計画値 1,000	R5年度 実績値 300	D 避難所・ (4) 結果の成 D 防災マッ 2) R6年度 計画値 1,000	名称 避難場所数 果指標(上位 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0	立基本事業の R8年度 目標値 1,000	学位 (第) (第) (第) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産 事務事業の 指標 へ (1)の 活動打 (2)の	等を把握し 基本守る の各種指 の情標の	標の (標の) (1) (2)	もらう 意図) 実績と 単位	· 見込及び目 R4年度 実績値	票 R5年度 計画値	R5年度 実績値	D 避難所・ (4) 結果の成 D 防災マッ 2) R6年度 計画値	名称 避難場所数 果指標(上位 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0	立基本事業の R8年度 目標値 1,000	学位 (第) (第) (第) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産 事務事業の (1)の 活動打 (2)の 対象打 (3)の	等を把握して基本守る 年 の 年 の 情の 情	業の 標の ① ① ①	を 意図) 実績と 単位 部	·見込及び目 R4年度 実績値 2,500	票 R5年度 計画値 1,000	R5年度 実績値 300	D 避難所・ (4) 結果の成 D 防災マッ 2) R6年度 計画値 1,000	名称 避難場所数 果指標(上作 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938	立基本事業の R8年度 目標値 1,000	学位 (箇所) (別成果指標) (単位 (部) (日標値) (0) (62, 500)			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産 事務事業の (1動力 (2)の 対象力 (3)の 成果力	等を把握を 基を 本守る 年の標の標の 標の 標の 標の 標の 標の で を を を を を を を を を を を を を を を を を を	に 様の 種の ① ② ① ② ① ②	きらう 意図) 実績と 単位 部 人 簡所	·見込及び目を R4年度 実績値 2,500 61,218	票 R5年度 計画値 1,000 61,375	R5年度 実績値 300 61,375	D 避難所・ (4) 結果の成 D 防災マッ 2) R6年度 計画値 1,000 61,380	名称 避難場所数 果指標(上化 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88	学位 (箇所) (別成果指標) (単位 (部) (日標値) (0) (62,500) (88)			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産 事務事業の (1)の 活動打 (2)の 対象打 (3)の	等を把握している。 基ををををををををしている。 本では、一般では、一般では、一般では、 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	標の 1 2 1 2 1 2 1 2	きらう	見込及び目標 R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000	R5年度 実績値 300 61,375	D 避難所・ (4) 結果の成 (5) 防災マッ (7) 防災マッ (8) 開車値 (1,000) (61,380)	名称 避難場所数 果指標(上位 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938 88	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500	単位 箇所 単位 部 89年度 目標値 0 62,500 88			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産 事務事業(1)(1)(対象) (3)(成果) (4)の親 大の親 大の親 大の親 大の親 大の親 大の親 大の親 大の親 大の親 大	等を把握している。 基ををををををををしている。 本では、一般では、一般では、一般では、 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	標の 1 2 1 2 1 2 1 2	きらう 実位 部人 簡部計	見込及び目を R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会言	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000	R5年度 実績値 300 61,375 88	D 避難所・ C A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	名称 避難場所数 果指標(上位 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938 88 500 款 09	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 01	単位 箇所)成果指標) 単位 部 R9年度 目標値 0 62,500 88 500 目 04			
	避難場所等 結果(上位 生命と財産 事務 標 (1)(対 (3)(対 (3)(以の果 (4)の果 (4)の果 育ま ラスト	等を把握している。 基を 各年 標 標 標 の 情 表 標 標 で 標 で 標 で 標 で 標 で 標 で 標 で で に で に で	標の 1 2 1 2 1 2 1 2	きらう	見込及び目を R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会言 R4年度 実績値	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000 H R5年度 計画值	R5年度 実績値 300 61,375 88 1,000	D 避難所・ C A S A S A S A S A S A S A S A S A S A	名称 避難場所数 果指標(上位 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938 88 500 款 09 R7年度	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 01 R8年度 目標値	単位 歯 が成果指標) 単位 部 89年度 目標値 0 62,500 88 500 目 04 R9年度 目標値			
	避難場所等 結果(上位 を事務標(1)(対域の果目 (4)成費ト 第一次(3)(3)(3)(4)(3)(3)(4)(3)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)	等を把握を 基を 各年 標 標 標 で 標 で 標 で 標 で 標 で 標 で 標 で で まままままままま	標の ① ② ① ② ① ②	きらうとは、一人の一部は、一人の一部は、一人の一部は、一人の一部は、一人の一部は、一人の一部は、一人の一部は、一人の一部は、一人の一部は、一人の一部は、一人の一、一人の一、一人の一、一人の一、一人の一、一人の一、一人の一、一人の	見込及び目標 R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会言 R4年度 実績値 8,708	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000 H R5年度 計画值	R5年度 実績値 300 61,375 88 1,000	D 避難所・ D 防災マッ D 防災マッ C 1	名称 避難場所数 果指標(上位 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938 88 500 款 09 R7年度 目標値 1,369	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 01 R8年度	単位 歯所 単位 ・ 単位 ・ 部 ・ R9年度 目標値 ・ 0 ・ 62,500 ・ 88 ・ 500 目 04 R9年度 目標値 1,369			
	避難場所等 結果の ・ 本書 ・ 本書 ・ 本書 ・ は、 ・ は、	を基をを 各年 標標 標の 「本守 種度 標 標 の 「本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	標の ① ② ① ② ① ②	きらりとは、一つのでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	見込及び目標 R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会計 R4年度 実績値 8,708 2,000 489	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000 H R5年度 計画值 8,538 0 45	R5年度 実績値 300 61, 375 88 1, 000 R5年度 実績値 6, 025 0 13	(4) 結果の成 (A) 結果の成 (D) 防災マッ (E) 内 (E) н (E) н (名称 避難場所数 果指標(上位 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938 88 500 款 09 R7年度 目標値 1,369 0 49	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 □ 01 R8年度 目標値 2,535 0 334	単位 単位 節所 単位 部 単位 部 日本 62,500 62,500 88 500 1,369 0 49			
	避難場所等 結果の 上 は は と 財 が は は と 財 が は に と 財 が は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 は の 果 目 に か に か に か に か に か に か に か に か に か に	等を基を 各年 標標標の 第世 本守 種度 標標の 第世金 事る 指	標の ① ② ① ② ① ②	きらりとは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、	見込及び目標 R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会言 R4年度 実績値 8,708 2,000 489 0	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000 H R5年度 計画值 8,538 0 45 0	R5年度 実績値 300 61,375 88 1,000 R5年度 実績値 6,025 0	(4) 結果の成 (A) 結果の成 (D) 防災マッ (D) 防災マッ (D) 防災マッ (D) 防災マッ (D) 防災マッ (E) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D	名称 避難場所数 果指標(上位 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938 88 500 款 09 R7年度 目標値 1,369 0	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 □ 01 R8年度 目標値 2,535 0 334 0	単位 単位 節所 単位 部 単位 部 日本 62,500 62,500 88 500 1,369 0 49 0			
	避 結 生 事 指	を基をを 各年 標標 標の 「本守 種度 標 標 の 「本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	標の ① ② ① ② ① ②	き と	見込及び目 R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会言 R4年度 実績値 8,708 2,000 489 0 0 6,219	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000 + R5年度 計画值 8,538 0 45 0 0 8,493	R5年度 実績値 300 61, 375 88 1, 000 R5年度 実績値 6, 025 0 13 0 0 6, 012	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (1) 防災マッ (2) R6年度 計画値 1,000 61,380 88 500 R6年度 計画値 2,535 0 49 0 2,486	名称 避難場所数 果指標(上位 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938 88 500 款 09 R7年度 目標値 1,369 0 49 0 1,320	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 □ 01 R8年度 目標値 2,535 0 334 0 0 2,201	単位 単位 節所 単位 部 単位 部 日本 62,500 62,500 88 500 1,369 0 49 0 0 1,320			
	避 結生 事 指 ス 東 財源内訳 件場	等 基 を	標の (1) (2) (1) (2) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	 	見込及び目 R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会言 R4年度 実績値 8,708 2,000 489 0 0 6,219 2,470.2	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000 H R5年度 計画值 8,538 0 45 0 0 8,493 4,796.6	R5年度 実績値 300 61, 375 88 1, 000 R5年度 実績値 6, 025 0 13 0 0 6, 012 4, 809, 6	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (1) 防災マッ (2) R6年度 計画値 1,000 61,380 88 500 R6年度 計画値 2,535 0 49 0 0 2,486 5,362.2	名称 避難場所数 果指標(上化 名称 プ配布数 R7年度 目標値 0 61,938 88 500 款 09 R7年度 目標値 1,369 0 49 0 0 1,320 5,362.2	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 □ 01 R8年度 目標値 2,535 0 334 0 0 0 2,201 5,362.2	単位 歯所 が成果指標) 単位 部 R9年度 目標値 0 62,500 88 500 目 04 R9年度 目標値 1,369 0 49 0 0 1,320 5,362,2			
	避 結生 事 指	等を基を	標の (1) (2) (1) (2) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	 	見込及び目 R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会言 R4年度 実績値 8,708 2,000 489 0 0 6,219	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000 + R5年度 計画值 8,538 0 45 0 0 8,493	R5年度 実績値 300 61, 375 88 1, 000 R5年度 実績値 6, 025 0 13 0 0 6, 012 4, 809. 6 166 × 8	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災マッ (6) 防災マッ (7) 防災マッ (8) 下のの (8) 下ののの (8) 下ののの (8) 下ののの (8) 下ののの (8) 下ののの (8) 下ののの (8) 下のののののののののののののののののののののでは、(8) 下のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	## 2 2 3 2 3 2 3 2 3 3 3 2 3 3 2 3 3 3 2 3 3 3 2 3 3 3 2 3 3 3 2 3 3 3 2 3 3 3 3 2 3	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 01 R8年度 目標値 2,535 0 334 0 0 2,201 5,362.2 165 × 9	単位 単位 単位 部 単位 部 R9年度 目標値 04 R9年度 目標値 1,369 0 49 0 49 0 1,320 5,362.2 165 × 9			
	避 結生 事	等を基を	で 標の 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	b	見込及び目 R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会言 R4年度 実績値 8,708 2,000 489 0 0 6,219 2,470.2 132 × 5 147 606	票 R5年度 計画值 1,000 61,375 86 1,000 H R5年度 計画值 8,538 0 45 0 0 8,493 4,796.6 166 × 8 122 0	R5年度 実績値 300 61, 375 88 1, 000 R5年度 実績値 6, 025 0 133 0 6, 012 4, 809. 6 166 × 8 135 1, 292	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災マッ (6) 防災マッ (7) 防災マッ (8) 内 (8) 内 (## 1	R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 01 R8年度 目標値 2,535 0 334 0 0 2,201 5,362.2 165 × 9 135 1,292	単位 単位 単位 部 単位 部 R9年度 目標値 500 88 500 目 04 R9年度 目標値 1,369 0 49 0 0 1,320 5,362.2 165 × 9 135 1,292			
	避 結生 事 指	等 基 を	で 標の 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	b	見込及び目 R4年度 実績値 2,500 61,218 87 2,500 01 一般会計 R4年度 実績値 8,708 2,000 489 0 0 6,219 2,470.2 132 × 5 147	票 R5年度 計画値 1,000 61,375 86 1,000 H R5年度 計画値 8,538 0 45 0 0 8,493 4,796.6 166 × 8 122	R5年度 実績値 300 61, 375 88 1, 000 R5年度 実績値 6, 025 0 13 0 0 4, 809. 6 166 × 8 135	(4) 結果の成 (4) 結果の成 (5) 防災マッ (6) 防災マッ (7) 防災マッ (8) 内 (8) 内 (## 1	立基本事業の R8年度 目標値 1,000 62,219 88 500 項 ○ 01 R8年度 目標値 2,535 0 334 0 0 2,201 5,362.2 165 × 9 135	単位 単位 単位 部 単位 部 R9年度 目標値 04 R9年度 目標値 1,369 0 49 0 49 0 1,320 5,362.2 165 × 9 135			

Ë		事務事業名 No	о.	89		自助	・共助力	向上事業										
2評価		この事業の必要性は いませんか。十分な 得られていますか?	成果				ている ていない	理由	を通 、十	じ、ī 分なī	市民	の防災 が得ら	とに対	災リーダー 対する情報 ていると考	や知識 える。	を高め	るこ	
CHECK	目的妥当性	事業進展等による環 に伴い、対象を見直 大・縮小)必要はあ んか?	重す (‡	拡		ある ない	その理由							よる見直				
	I	事業進展等による環 に伴い、目的を見直 的の追加・拡充又は 必要はありませんか	重す(は絞込)	▤		ある ない	その理由							たいくたる 目的を見ī				こしく理
	有	今以上に事業の成果 させる方法を記入し い。 ※(3)の成果指標を向上 ことはできますか?	. て下 る とさせる	さ	内	容	民間で遊	壁難所等と	して	使用可	丁能 7	な施設	どがま	あれば、お	声かけ	をする	0	
	有効性	 目的達成状況 			内	容	概ね達成	成している	0									
		市関与の必要性 (実施手法)			内	容	口指定管	災害に対す		□補₽	助金	の全部 ・負担 等の習	金助		市の直営 主体と ⁷		事業を	を実施す
	効	事務事業の統廃合に 事業の効率化を図り を向上させる方法を て下さい。	果	内	容	それがも	あるため、	統廃	合は行		ない方	がし						
	率性	現状より事業費・人 削減する方法を記入 さい。(仕様の変更 委託、従事時間の削 できないか?)	内	容		ップについ 事業費が若			いる。	•		いるが、加		に1度	にする	ることに		
	公平性	受益者負担はありま また、受益者負担割 正ですか?				ある ない 受益者		現状で適正 検討が必要		容	直	接的な 	受益	益者はなし				
3改革改善案	事民と	業実施上の課題、 ・議会等からの意 対応策		意	見	災害い	時の市と	市民の動き	きが分	から	な	対応	策	自助、共民				
A C	年	年度の事業計画は 度から変更・追加 るか		前年	度			ラインガ <i>。</i> 配付した。		ブック	を	変・追	更加	これまでI ザードマ を機会あ	ップ、፣	マイ・	タイル	ュライン
T	今	後の事業・コスト	ト・月	大果(の方	向性				_				、改革・改 業の進め方、		古 笙	久古は	性の内容
OZ	0					<u>-</u>			全位	本的に がなく	:は[(、 ī	防災意 市の啓	識別	*の達の方、 が高まって 活動にも る方法を 掲	(きて) 心を示	\るが. \さな	、防災い市員	とに関
			↓ 洞	炒	<u> </u>													
ĺ	成	果の方向性																

→ 維持